

令和8年4月からRSウイルス感染症の 定期予防接種(母子免疫ワクチン)が開始されます

令和8年4月1日から、新生児や乳児のRSウイルス感染症の発症及び重症化予防を目的として、RSウイルス感染症の定期予防接種が開始されます。妊娠中にワクチンを接種することで、母体内で作られた抗体が胎児に移行し、RSウイルスによる発症や重症化を予防できます。かかりつけ医等に相談のうえ、接種の効果や副反応などを十分理解し、接種の判断をしてください。

対象者

接種日時点で市内に住民登録のある妊娠28週0日から妊娠36週6日までの妊婦
(接種後14日以内に出産した場合、胎児への抗体の移行が十分でない可能性があります)

※これまでRSウイルス感染症に感染したことのある方についても定期接種の対象となります。

※妊娠高血圧症候群の発症リスクが高いと医師が判断する方については、接種に際して注意を要するため、かかりつけ医等に相談のうえ接種の判断をしてください。

接種場所 あま市・津島市・愛西市・弥富市・海部郡内の指定医療機関

ワクチンの種類及び接種回数、接種方法、費用

ワクチン名	組換えRSウイルスワクチン「アブリスボ」(母子免疫ワクチン)
接種回数	妊娠毎に1回
接種方法	0.5mLを筋肉内に接種
費用	無料

予防接種を受けるには

◎必要な持ち物

母子健康手帳、RSウイルス感染症予防接種予診票※、本人確認書類(マイナ保険証等)

※RSウイルス感染症予防接種予診票の配付方法

母子健康手帳の交付が、令和8年3月19日までの方：3月24日に郵送

令和8年3月23日以降の方：母子健康手帳交付時に配付

◎事前に指定医療機関に予約をお願いいたします。

◎指定医療機関で接種できない方は、事前の手続きが必要です。母子健康手帳をご持参のうえ接種の10日前までに保健センターにお越しいただくか、電子申請にて手続きをお願いいたします。

問 甚目寺保健センター ☎443・0005 七宝保健センター ☎441・5665 美和保健センター ☎443・3838

100歳で歯が20本以上 10020達成おめでとございます

1月14日(水)にあま市在住の石田芳子様、山川シズ様、西元和利様を、あま市長と海部歯科医師会長が訪問し、10020表彰者として賞状、記念品を贈呈しました。皆さん歯の管理はご自身でされており、お食事は大体の物は食べられるという事です。これからもすこやかに充実した毎日を送られますよう、心からお祈りいたします。

問 甚目寺保健センター ☎443・0005